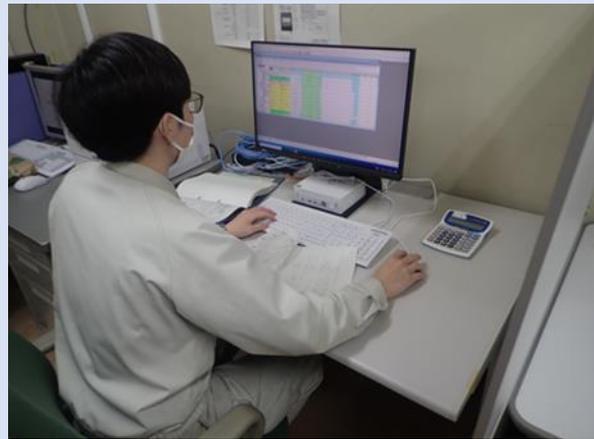


土木職

技術部施設管理室(令和6年3月現在)

T.M

2022年度採用



現在の仕事内容とやりがい

水道施設の修繕工事を主に担当しており、工事の設計や監督員をして工事を円滑に進めるために日々尽力しています。

担当した工事の設計から着工、完成までを一人に任せてもらえることがやりがいに繋がっています。基本1年毎に担当業務が一新となるため、3月下旬にその年度の業務全てを完了させるとやり遂げた満足感がとても大きいです。その後、余裕がある状態でのデスク周りの掃除は最高です。

仕事で大変だったこと

入職当初の私は、水道についての知識がほとんどゼロだったことから聞きなじみの無い用語が多く、大変苦勞しました。初年度から担当業務を持つため、業者さんとの圧倒的な知識差にうろたえることが何度もありました。しかし、頼りになる先輩職員が私のピンチを感じ取ってフォローしてくれるため、初年度から担当業務を5件ほど務めることができました。

職場の雰囲気

私がこれまでの仕事先とのギャップを一番感じたのは上司への相談方法です。今までは「〇〇さん、□□の件で相談がありまして△△分ほどお時間いただけますか?」と前置きするのが当たり前で特にそれについて不満も無かったのですが、この職場では先輩がおもむろに立ち上がったと思えば目が合うなり「これってこうですか?」と何の断りもなく話を始めます。初めて見たときは正直カルチャーショックでした。肩肘張らない良い職場だと思います。

受験者へのメッセージ

私が勤務する浄水場は敷地が広く、一目で管理する施設のスケールの大きさを実感することができます。建物の修繕や水道管の布設など様々な土木工事に携わることができ、社会インフラを支える者として誇りの持てる職場です。ぜひ一緒に働きましょう。